

成果指標				
成果指標	そば乾燥調整施設を利用した刈取り作業面積			
指標設定の考え方	そば収穫作業の委託面積とする。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標30年度
目標	600a	600a	600a	600a
実績	641	586	650	650

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	平成26年度より、(株)プロシーズが指定管理を行うこととなったが、今後も経費の削減と作付面積の拡大に努める。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	今年度、指定管理者制度による管理運営を検討した結果、平成26年度より指定管理となることが決定した。今後も、指定管理者において、経費節減に努め効率的な運営を図る必要がある。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題